



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成30年1月25日

上場会社名 株式会社 オービックビジネスコンサルタント

上場取引所 東

コード番号 4733 URL <http://www.obc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 和田 成史

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長兼管理部長 (氏名) 和田 弘子

TEL 03-3342-1881

四半期報告書提出予定日 平成30年2月6日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	16,995	0.1	6,540	9.0	7,772	0.7	5,495	0.8
29年3月期第3四半期	16,970	7.2	7,187	10.9	7,828	3.6	5,450	10.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	146.24	
29年3月期第3四半期	145.04	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	117,559	102,192	86.9	2,719.18
29年3月期	117,930	100,042	84.8	2,661.96

(参考)自己資本 30年3月期第3四半期 102,192百万円 29年3月期 100,042百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		35.00		35.00	70.00
30年3月期		40.00			
30年3月期(予想)				40.00	80.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,000	3.0	10,080	1.3	11,080	0.8	7,656	0.2	203.71

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	40,352,000 株	29年3月期	40,352,000 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	2,769,940 株	29年3月期	2,769,893 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	37,582,072 株	29年3月期3Q	37,582,142 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報による判断、仮定および確信に基づくものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後経済情勢、事業運営における様々な状況変化によって、予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、海外の政治・経済情勢の不透明感から慎重な見方は根強いものの、引き続き企業業績や設備投資の改善がみられ、緩やかな回復基調を維持いたしました。

当社の属する情報サービス産業においては、「働き方改革」を背景として、企業業務を効率化するITへの期待の高まりは持続しております。

このような経済環境のもと、当社は「顧客第一主義」を念頭に置き、企業の業務とユーザーの「使いやすさ」にフォーカスした製品やサービスの開発及びサポート体制の構築に注力してまいりました。

主な施策といたしまして、「働き方改革」を「体感する」をテーマに、10月初旬より全国主要都市において「奉行フォーラム2017」を開催いたしました。企業の働き方改革を実現するための数多くの手法から、各企業様それぞれに合った手法をご紹介します、実際に機器を触りながら、その効果を体感していただきました。また、販売パートナー企業との情報共有を図ることで、顧客のニーズを的確に捉えたサービス提案と営業活動に努めてまいりました。

このような活動の結果、当第3四半期累計期間における業績は次のとおりとなりました。

売上高は169億95百万円（前年同四半期比0.1%増）、営業利益は65億40百万円（同9.0%減）、経常利益は77億72百万円（同0.7%減）、四半期純利益54億95百万円（同0.8%増）となりました。

売上高については、ソリューションテクノロジー等の売上高が減少したものの、サービス売上高が増加したことにより、前年同四半期比で0.1%増加いたしました。営業利益が同9.0%減少した主な要因は、売上原価と販売費及び一般管理費が増加したことによるものでありますが、投資事業組合運用益の増加などにより、四半期純利益では同0.8%増加いたしました。

（2）財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当第3四半期会計期間末における流動資産は901億77百万円となり、前事業年度末に比べ6億16百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が22億59百万円増加、売掛金が13億63百万円減少したことによるものであります。固定資産は273億82百万円となり、前事業年度末に比べ9億88百万円減少いたしました。これは主に投資有価証券が10億92百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は1,175億59百万円となり、前事業年度末に比べ3億71百万円減少いたしました。

（負債）

当第3四半期会計期間末における流動負債は112億84百万円となり、前事業年度末に比べ25億51百万円減少いたしました。これは未払法人税等が12億26百万円、前受収益が10億80百万円それぞれ減少したことによるものであります。固定負債は40億82百万円となり、前事業年度末に比べ30百万円増加いたしました。これは主に繰延税金負債が1億52百万円減少し、退職給付引当金が1億65百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は153億67百万円となり、前事業年度末に比べ25億21百万円減少いたしました。

（純資産）

当第3四半期会計期間末における純資産合計は1,021億92百万円となり、前事業年度末に比べ21億50百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が26億77百万円増加、その他有価証券評価差額金が5億26百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は86.9%（前事業年度末は84.8%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は835億60百万円となり、前事業年度末と比較して22億59百万円の増加となりました。

当第3四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、44億92百万円（前年同期は49億48百万円の収入）となりました。主なプラス要因は、税引前四半期純利益77億72百万円、売上債権の減少額13億67百万円等であり、主なマイナス要因は、法人税等の支払額32億29百万円、前受収益の減少額10億80百万円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得られた資金は、5億86百万円（前年同期は54億13百万円の収入）となりました。主なプラス要因は、投資有価証券の売却による収入9億5百万円等であり、主なマイナス要因は、有形固定資産の取得による支出1億24百万円、無形固定資産の取得による支出1億53百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、28億19百万円（前年同期は26億31百万円の支出）となりました。主な要因は、配当金の支払額28億18百万円等によるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成29年4月25日の「平成29年3月期 決算短信」にて公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、今後業績予想に修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	81,310,586	83,570,572
受取手形	1,355,660	1,351,873
売掛金	6,154,738	4,790,891
商品及び製品	132,528	131,383
仕掛品	998	1,337
原材料及び貯蔵品	64,110	58,087
前払費用	206,007	126,725
繰延税金資産	331,890	138,691
未収入金	6,846	4,970
その他	6,926	11,581
貸倒引当金	△10,067	△9,045
流動資産合計	89,560,226	90,177,069
固定資産		
有形固定資産	477,488	526,068
無形固定資産	418,059	401,361
投資その他の資産		
投資有価証券	26,802,115	25,709,564
関係会社株式	16,093	16,093
長期未収入金	114,030	86,450
敷金及び保証金	623,002	695,635
会員権	37,780	37,780
破産更生債権等	3,632	2,954
貸倒引当金	△121,812	△93,554
投資その他の資産合計	27,474,840	26,454,923
固定資産合計	28,370,388	27,382,353
資産合計	117,930,615	117,559,422

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	233,771	141,548
未払金	529,131	556,200
未払費用	769,860	668,639
未払法人税等	1,920,409	694,374
未払消費税等	281,957	166,595
預り金	70,339	137,554
前受収益	9,962,491	8,882,357
役員賞与引当金	64,000	32,000
その他	4,035	5,002
流動負債合計	13,835,996	11,284,272
固定負債		
繰延税金負債	2,461,461	2,309,075
退職給付引当金	1,467,430	1,632,507
資産除去債務	123,581	141,356
固定負債合計	4,052,473	4,082,939
負債合計	17,888,470	15,367,211
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,519,000	10,519,000
資本剰余金	18,949,268	18,949,268
利益剰余金	66,204,172	68,881,345
自己株式	△5,348,878	△5,349,143
株主資本合計	90,323,562	93,000,470
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	9,718,582	9,191,740
評価・換算差額等合計	9,718,582	9,191,740
純資産合計	100,042,145	102,192,211
負債純資産合計	117,930,615	117,559,422

（2）四半期損益計算書
（第3四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期累計期間 （自平成28年4月1日 至平成28年12月31日）	当第3四半期累計期間 （自平成29年4月1日 至平成29年12月31日）
売上高	16,970,838	16,995,283
売上原価	2,526,401	2,643,969
売上総利益	14,444,436	14,351,314
販売費及び一般管理費	7,256,998	7,810,434
営業利益	7,187,438	6,540,879
営業外収益		
受取利息	181	94
有価証券利息	19,001	—
受取配当金	622,649	600,528
投資有価証券売却益	42,769	—
投資事業組合運用益	41,889	572,145
その他	34,777	59,348
営業外収益合計	761,269	1,232,116
営業外費用		
貸倒引当金繰入額	117,320	—
投資有価証券売却損	—	228
その他	3,346	234
営業外費用合計	120,666	462
経常利益	7,828,041	7,772,534
特別利益		
固定資産売却益	1,638	—
投資有価証券売却益	5,038	—
特別利益合計	6,677	—
特別損失		
固定資産除却損	2,654	—
投資有価証券評価損	667	—
特別損失合計	3,321	—
税引前四半期純利益	7,831,397	7,772,534
法人税、住民税及び事業税	2,080,798	2,003,606
法人税等調整額	299,714	273,098
法人税等合計	2,380,513	2,276,705
四半期純利益	5,450,883	5,495,829

（3）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第3四半期累計期間 （自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日）	当第3四半期累計期間 （自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	7,831,397	7,772,534
減価償却費	207,076	297,076
退職給付引当金の増減額（△は減少）	94,765	165,077
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△25,450	△32,000
貸倒引当金の増減額（△は減少）	112,120	△29,280
受取利息及び受取配当金	△641,832	△600,622
投資有価証券売却損益（△は益）	△47,808	228
投資有価証券評価損益（△は益）	667	—
固定資産売却損益（△は益）	△1,638	—
固定資産除却損	2,654	—
投資事業組合運用損益（△は益）	△41,889	△572,145
売上債権の増減額（△は増加）	1,115,008	1,367,634
たな卸資産の増減額（△は増加）	18,624	6,830
前払費用の増減額（△は増加）	△32,073	79,282
仕入債務の増減額（△は減少）	△98,952	△92,223
未払消費税等の増減額（△は減少）	△40,933	△115,362
未払費用の増減額（△は減少）	△43,236	△101,221
前受収益の増減額（△は減少）	△1,367,094	△1,080,133
その他	143,871	55,595
小計	7,185,276	7,121,269
利息及び配当金の受取額	649,503	600,622
法人税等の支払額	△2,886,749	△3,229,641
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,948,030	4,492,250
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の売却による収入	5,801,189	905,339
長期未収入金の回収による収入	—	32,340
有形固定資産の取得による支出	△268,509	△124,310
有形固定資産の売却による収入	1,638	—
無形固定資産の取得による支出	△100,010	△153,884
敷金及び保証金の差入による支出	△25,550	△73,991
敷金及び保証金の回収による収入	4,332	1,359
投資活動によるキャッシュ・フロー	5,413,089	586,851
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△2,630,972	△2,818,851
自己株式の取得による支出	△539	△265
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,631,511	△2,819,116
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	7,729,608	2,259,986
現金及び現金同等物の期首残高	69,689,288	81,300,586
現金及び現金同等物の四半期末残高	77,418,897	83,560,572

（4）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

前第3四半期累計期間（自平成28年4月1日 至平成28年12月31日）

当社は、ソフトウェア事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第3四半期累計期間（自平成29年4月1日 至平成29年12月31日）

当社は、ソフトウェア事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

3. 補足情報

当社は、ソフトウェアの販売から導入・保守サービスまでを一貫してユーザーに提供しております。これらの事業活動においては、研究開発活動、営業活動ともに密接不可分なものであるため、ソフトウェア事業の単一セグメントとしております。つきましては、補足情報として、品目別に「プロダクト」（ソリューションテクノロジー及び関連製品）と「サービス」についての販売実績を下記のとおり開示いたします。

四半期販売の状況

（単位：千円・％）

品 目	前第3四半期累計期間 （自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日）		当第3四半期累計期間 （自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日）		前年同期比較	
	売上高	構成比	売上高	構成比	増減額	同期比
プロダクト	7,274,524	42.9	6,827,134	40.2	△447,390	△6.2
ソリューションテクノロジー	4,975,619	29.3	4,516,102	26.6	△459,517	△9.2
関連製品	2,298,904	13.6	2,311,032	13.6	12,127	0.5
サービス	9,696,313	57.1	10,168,149	59.8	471,835	4.9
合 計	16,970,838	100.0	16,995,283	100.0	24,445	0.1